

授業科目名	ネットワーク応用Ⅲ	必修	開講年次	3	単位数	2
科目区分	基本科目					
サブタイトル	システム管理入門		担当者	宝剣 純一郎		
講義概要	<p>【概要】 企業などの組織でコンピュータ・システムおよびネットワークの管理を行う際にはシステム管理に関する知識が必須です。しかし、本当に稼働しているシステムを授業の場に持ち込むことはできないので、仮想化ソフトウェア上で動く OS(Linux)を使い、ユーザ登録、プリンタ登録、電子メール等の設定と WWW 等のサーバ動作設定方法を学びます（仮想化 OS ですので、設定を失敗してもその OS が動かなくなるだけで、本体の PC やネットワークに影響を及ぼすことはありません。動かない OS は、システムファイルをリストアすれば元に戻すことができます）。</p> <p>【到達目標】 大学や自宅で利用する PC のネットワーク環境をきちんと理解し、ネットワークをより便利にあるいはより賢く利用するため、「システム管理者」としての役割を担えるようになることが目標です。</p>					
履修条件	なし					
教科書・参考書	<p>【教科書】</p> <p>【参考書】 日経 Linux 編「今から始める Linux」日経 BP（2010）</p>					
授業回数	内容					
1	仮想化ソフトウェアとは					
2	Linux とディストリビューション					
3	ユーザ登録とシステム管理者権限の設定					
4	セキュリティ・アップデート					
5	プリンタ登録					
6	電子メール設定					
7	デスクトップのカスタマイズ					
8	Web ブラウザ（Mozilla Firefox）の設定					
9	プラグイン（Flash Player 等）のインストール					
10	オフィス・スイート（OpenOffice.org）のインストール					
11	オフィス・スイートを用いたドキュメント作成と Windows での読み込み・印刷					
12	公開鍵方式を用いた通信（セキュア・シェル（ssh）の利用）					
13	Web サーバ（Apache）の動作環境設定					
14	Web サーバ起動と Web ページ作成					
15	総合演習					
評価方法	毎回授業の最後に行う確認テスト、授業中に課した課題、授業への参加態度に加え、必要と認める場合には期末試験で評価します。					
評価基準	上記授業内容について、よく理解し、適切に課題などを完成させた者には「A」、理解してはいるが、一部理解に不十分な箇所がある者については、その程度に応じて「B」または「C」とします。授業内容の理解自体が不十分な者については、その程度に応じて「D」または「E」とします。					
その他	特になし					